

# 災害時に備え「地域見守り台帳」に登録しませんか？

～地域による災害時要援護者支援体制づくりを進めています～

災害から身を守るためには、自分の身は自分で守るという意識を持ち、日ごろから地域の人とコミュニケーションを図ることや、避難場所や避難経路の認識をするなどの備えを進めるとともに、地域ぐるみで助け合う仕組みづくりが重要です。

町では、身近な地域の中で支援を受けることのできる仕組みをつくるため、災害時要援護者台帳として下記①～⑤の方を対象とした「地域見守り台帳」の登録を随時受け付けています。「地域見守り台帳」に登録することで必ず支援を受けられるとは限りませんが、日ごろの見守りや災害時の安否確認に役立てられますので、登録を希望される方は問い合わせ先までご連絡ください。(登録がすでにお済みの方は必要ありません)

## 地域見守り台帳対象者(要援護者)

①65歳以上の一人暮らし高齢者



②75歳以上の高齢者のみの世帯の方



③身体(1級から3級)・知的・精神障害手帳の交付を受けている方



④要介護3から5の認定を受けている方



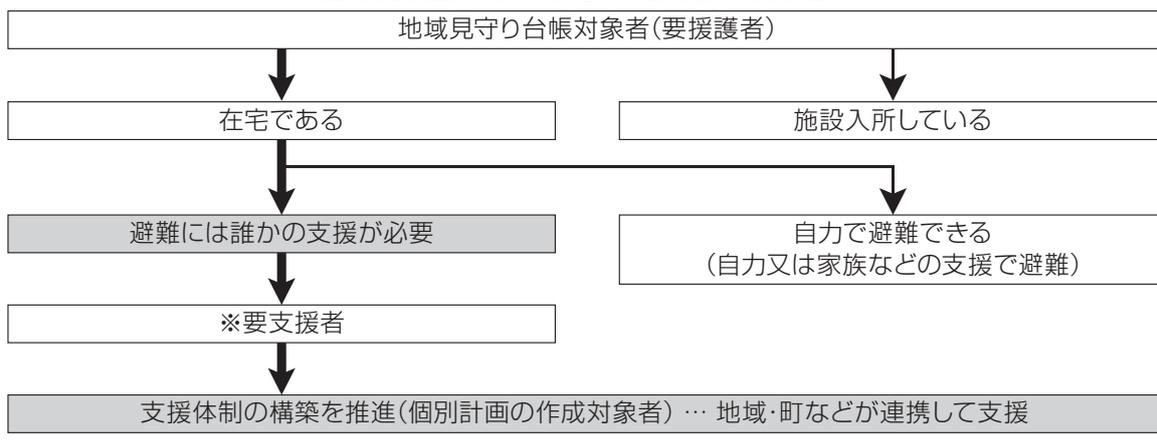
⑤町長が認める方



## 地域見守り台帳作成

また、「地域見守り台帳」を基に、災害時に備え他者の支援がなければ避難できない在宅で、かつ家族などによる必要な支援が受けられない方の「個別計画」の作成を町内会、自主防災組織、民生委員などの地域の皆様のご協力を得て順次進めています。

## 個別計画の作成対象者(要支援者)



個別計画で、避難支援者(地区の身近な方・日ごろから見守りしていただける方など)の選定をしていただきます。



## 個別計画台帳作成

「地域見守り台帳」の「個別計画」の作成を希望する方は、下記までご連絡ください。

問い合わせ

ほけん福祉課(すこやかセンター伊野内) ☎ 893-3810  
社会福祉協議会 ☎ 892-0515